

# Drone check<sup>®</sup>



ご自宅や倉庫の屋根!知らないうちに破損しているかも?



屋根瓦の破損



アンテナ倒壊による破損



雨樋の破損

実はご加入の火災保険で修繕できる可能性があります!



でも、点検や修理をお願いしたいけれど?  
どうすればいいのかしら...  
安心できる業者さんに任せたいけれど?



はい!そんなお困りの時は当社にお任せください!

お客様の気になる屋根の診断を、最新のドローンでしっかりと診断させていただきます。その結果、破損箇所が見つければ火災保険によって修繕出来る可能性があります! 当社は基本検査と保険申請サポートのみですのでご安心ください!

## ドローン撮影による火災保険での屋根・雨樋の修理について

自然災害(台風・雨・強風・大雪)などで屋根や雨樋が破損してしまった場合には『火災保険』を利用して修繕する事が可能です。当社では今まで調査診断した93%以上のお客様が『火災保険の申請』で平均47万円の保険金が給付されました。ドローン撮影は、空撮による撮影のため、人が屋根に登る事はございません。そのため点検の際に誤って破損させる事が無いので、ありのままの状態をご覧頂くことで、保険申請による『火災保険給付率』が高くなっております。



※ご加入されている保険内容や破損状態などにより保険給付されない場合もございます。予めご了承ください。

# ドローン調査&火災保険申請サポート例

福岡県 A 様邸



給付金

117 万円

風災被害による  
屋根の破損被害

(屋根瓦のズレ・漆喰の剥落・雨樋の破損)

## ドローン調査から火災保険申請サポートまでの流れ

### ステップ1 (契約・撮影日決定)

ご契約内容を確認してサインをいただいた後、ご加入の火災保険内容を確認させていただきます。確認終了後、ドローンによる撮影候補日の決定をさせていただきます。

### ステップ2 (ドローンによる撮影調査)

お客様立ち会いの下、ドローン撮影をさせていただきます。撮影時間は10分~30分程度要します(ご不在でも構いません)。

### ステップ3 (保険会社への請求手続き)

撮影中に破損箇所が見つかった場合、まずは加入している保険会社へ保険金請求申請書の依頼を行ってください。お手元に書類が到着後、必要箇所にご記入いただき保険会社へ返送していただきます。わからない事は、しっかりとサポートさせていただきます。

### ステップ4 (保険会社により現地調査)

書類が保険会社へ届いたら、保険会社より現地調査について連絡が入ります。現地調査当日は当社担当も同席いたしますのでご安心ください。

### ステップ5 (保険金お支払い)

調査にて保険金支払いの対象となれば、後日保険会社より連絡が入ります。その内容を、当社担当へご連絡いただき、保険金がお支払いされた後、**1週間以内に受け取られた金額の30%(税別)**を当社へお振込みいたします。

※保険給付金のお支払いがされなかった場合は、費用は一切いただきませんのでご安心ください。